

# 和田 その2

公民館だより

第 317 号  
令和 3 年 1 月 8 日発行  
日置市吹上町和田地区公民館  
電話 099-296-3031  
ホームページ <http://wada.jpn.org/>



おひさま運動

お はようの声ひびく 思いやり育てる やさしいまち  
ひ ろげよう読書 感動あふれる 学びのまち  
さ わやかな汗 心と体きたえる 健康なまち  
ま もろう決まり みんなでつくる 安全なまち

## 景観整備・環境保全に取り組む

和田地区では、美しい郷土、農村景観を保全するために、第 4 期地区振興計画できれいな地域づくり事業に取り組んでいます。

各自治会での花いっぱい運動や主要道路の景観整備活動です。

今号では、その活動の一部を紹介します。



### 和田の玄関口、いつもきれいですね：笠岡バス停付近

笠岡自治会では、国道等の草払い作業をお盆前とお正月前に実施しています。「帰省客が故郷の道路はサルスベリの花が満開で綺麗、国道沿いも草払いされ田舎はいいと思われるように願いを込め草払いしています」(松下自治会長談)

中和田自治会では、自治会委員を中心に市道法面の草払いをしています。市道を通る人(地区民や地区外の方が)が気持ちよく通っていただけたらとの思いです。

### 「お助け隊」が活躍

下和田青壮年部では、「お助け隊」として年末に自治会内の支障木を中心に、お年寄りの家庭や手におえない樹木などの伐採作業を行い喜ばれています。

伐採後の枝は、1月の鬼火焚きの材料にもなり一石二鳥で役立っています。今年の鬼火焚きは1月10日(日)に計画しています。



### 集落もきれいに地域の方にも喜ばれる「お助け隊」

瀬谷自治会は、13戸余りの自治会です。山間部の市道や農道が多く管理に苦労していますが、毎月1回の作業には市外に住む子や孫世代の方々が応援に駆けつけてくれています。



### 作業の時は、若者の応援で元気に：瀬谷

台風災害時に備えた市道の支障木伐採作業は、今年もサポーター倶楽部員、上和田自治会、助代自治会の協力で、市道和田平鹿倉線自歩道沿いの支障木伐採と笠岡自治会は瀬谷笠岡線の支障木の伐採を計画しています。

## 第 34 回 県下地区対抗女子駅伝競走大会 松枝未代選手 出場

1月31日(日)霧島市で開催されます。

県地区対抗女子駅伝競走大会に日置地区代表として松枝未代さん(笠岡自治会出身)が選手候補として登録されています。

松枝選手は、鹿児島銀行女子陸上部に所属し、今回で10回目の出場になります。

日置チームの中心選手として活躍しています。大会の様子は、MBCテレビで実況放送されます。応援をお願いします。

## 県下一周駅伝を応援し 地区グラウンドゴルフ大会に参加しよう 2月14日(日)9:00 地区公集合

当日は、県下一周駅伝大会の吹上地域通過の日です。各地区の力走する選手を応援をし、その後 和田小でグラウンドゴルフ大会を予定しております。

駅伝の選手通過は、笠岡を9時20分頃です。各地区代表選手に声援を!

グラウンドゴルフ大会に参加ご希望の方は、各自治会体育部長さんへ 後日体育部より詳しい案内があります。

## 来年度の新しい公民館講座を募集中です

フラダンス教室が自主クラブに移行しますので、新しい講座を開設します。やってみたいもの、学びたいものがありましたらお知らせください。2月中に

## 2月の行事予定

日	曜	行 事
2	火	やさしい園芸教室 10:00 ヨガクラブ 20:00
4	木	総務教養部会・専門部部長副部長合同会;ソフト事業(R3年度)予算(案)検討会 19:30
6	土	サポーター倶楽部作業 8:00
8	月	ハーモニカ教室 10:00
11	木	○建国記念日
12	金	文書発送 女性学級 19:30
13	土	カラオケ同好会 19:30
14	日	県下一周駅伝吹上通過 9:20 和田地区グラウンドゴルフ大会 9:00 集合
16	火	高齢者学級閉級式 10:00 ヨガクラブ 20:00
18	木	保健福祉部会 19:30
19	金	リズム体操 10:00
22	月	生け花同好会 9:00
26	金	文書発送
27	土	フラダンス教室 13:30 カラオケ同好会 19:30

コロナに開けた新年度、感染の拡大が止まりません。感染症に向き合う生活様式、自治会運営の在り方を考えていく時代ですね。

地域のつながりをどのように維持していくか。初総会のシーズンです。一人ひとりが「自分のこと」として安心して住める地域とするために何が出来るか話し合ってみましょう。



# 公民館だより

## 和田 その1

第 317 号  
 令和 3 年 1 月 8 日発行  
 日置市吹上町和田地区公民館  
 電話 099-296-3031  
 ホームページ <http://wada.jpn.org/>



第 4 期地区振興計画（30 年度～令和 2 年度）  
 地区のテーマ；「ずっと住み続けたい地域を目指して」  
 三世代 仲良く、住んでよし 学んでよし、  
 和田地区・和田小学校  
 和田地区人口：総人口/488 人 男性/236 人 女性/252 人 世帯数/273 世帯 3.1.1 現在

### 新年あけましておめでとうございます

和田地区公民館長 山之内修  
 昨年中は、公民館活動に対し皆様方のご理解ご協力を頂きありがとうございました。

令和 2 年は、1 月に新型コロナウイルスの感染が発生し、私たちがこれまで経験したことのない生活となった 1 年でありました。特別な夏、特別な年末年始の過ごし方となりました。

#### ピンチをチャンスに変えた 1 年

各地区公民館や各自治会においても行事の中止や見直しを余儀なくされました。

そのような中ではありましたが、和田地区においては、主要行事の夏祭りこそ花火大会のみの開催になりましたが、小学校との合同運動会、地区文化祭と皆さんの知恵と工夫で実施できたことは、これからの地区公民館の活動に大きな収穫になったと思います。

どうやったら開催できるのか考えることで改善・工夫が生まれ、また新たな発見がありました。マンネリ化した行事への見直しにもつながりました。まさにピンチをチャンスととらえた 1 年でありました。

#### 持続可能な地域となるために何ができるか

第 5 期地区振興計画スタートの年です。計画の基本方向は、持続可能な和田地区です。持続可能な地域（自治会）を目指すには、それなりの『思い』と『行動』が必要です。

地区民の皆さんのご理解ご協力をお願いします。

住んで良かったと思える地域とするために、次世代に誇れる地域をバトンするために・・・

### 健診受診率向上 苜口自治会表彰



「自治会の皆さんの理解のたまものです」東会長

令和元年度の特定健診受診率が確定しました。日置市全体 62.9%吹上町全体 42.81%和田地区 68.03%となりました。平成 30 年度と令和元年度の受診結果に基づき、受診者数、受診率の伸び幅等を考慮し、対象者 49 人以下の自治会の部で、苜口自治会が 90%で表彰を受けました。

自治会	令和元年度	平成 30 年度
苜口	90.00%	55.56%
瀬谷	25.00%	20.00%
助代	87.50%	87.50%
上和田	60.00%	77.78%
中和田	66.67%	58.62%
下和田	85.19%	77.78%
苜岡	51.72%	60.61%

特定健診受診率皆さんの努力で少しづつアップ  
 苜口自治会では「対象者への受診の声掛けにより、自分のこととして理解し受診に広がりました」

特定健診受診を自治会長さん保健推進員さんの声掛けの努力により、平成 30 年度よりも令和元年度の受診率が上がり和田地区公民館としても優良団体として表彰を受けました。これからも自分の健康は自分で管理ができるように努めましょう。

#### 健康づくり活動を強化

来年度からソフト事業の必須事業として各自治会での「健康づくりセミナー」開催を取り組むこととなっています。

#### セミナーの目的は生活習慣病の予防

高血圧・糖尿病・高脂血症は、生活習慣病と呼ばれています。

新型コロナウイルス感染症でもこの病気（基礎疾患）のある方は、重症率が高いと警告されています。

また、介護認定の 9 割以上が高血圧・糖尿病・高脂血症の基礎疾患を持っている方です。

#### 生活習慣病は防げる病気

生活習慣病は、食生活や運動の習慣などで防げる病気です。

そのために特定健診の受診を呼び掛けています。自分の体の状態を知り、自分の食生活の習慣を少し改めることにより防げる病気です。

#### 医療費では、約 4 倍の格差

特定健診を受診した方と受診されていない方では、生活習慣病にかかった

治療費では、（R 元年度国保受診者）

健診を受診された方 107,518 円

健診を受診していない方 447,387 円

なんと約 4 倍も差が出ています。

後期高齢者の医療費の負担率も 2 割から 3 割へと引き上げが検討されています。

これからは若い時から健康に関心を持つことがますます重要になってきます。

参加しやすい各自治会での「健康セミナー」開催は、健康づくりに関心を寄せる機会となることを願い実施するものです。

#### 「鹿児島県青少年育成県民会議表彰」



「子どもたちの成長が楽しみです」下野さん  
 苜岡自治会の下野照男さんが「鹿児島県青少年育成県民会議表彰」を受けられました。

下野さんは、旧吹上町時代から P T A 活動に献身的に取り組み、30 年以上もの間、柔道の指導者として青少年の育成に関わり、現在もスクールガードリーダーとして、学校の安全体制や通学路の危険個所について指導、助言をされています。

（2 月の行事予定は、裏面へ）